

わくわく にしこおり

令和 3年 5月 24日
富田林市立錦郡幼稚園
園長室 NO. 13

里山の自然 ～ビオトープ（ビオ：生物たち、トープ：生息する空間）から学べること～

20日に予定していた園外活動（里山「奥の谷」訪問）が感染症対策で実施できなくなりましたので、水曜日の午後に教員で「奥の谷」を訪問し、ビデオ撮影を含め、「富田林の自然を守る会」リーダーの田淵さんに山を案内していただき、植物や樹木の変遷等について教えていただきました。また池のメダカも15匹もってきました。翌日の木曜日にはその映像をみんなで見て里山の様子を知り、田淵さんへの質問を考えました。その日の午後に田淵さんが来園してくださり、一時間余りお話をしてくださいました。みんなは、「早く里山に行きたいなあ。」という思いが一層強くなったようです。また、雨模様でしたが、いただいたメダカを一人一匹ずつ川に放流しました。

里山の基地で田淵さんを囲んで机上学習会 ヒノキとスギの林で間伐する必要性を確認 空木(ウツギ)の特徴を教えてくださいました。



翌日、里山の様子を映像で伝えました。



もらってきたメダカをビオトープの川に放流



その後、田淵さんが来園！ 一時間の講演



5月誕生会 ～おやつとして園でとれたイチゴをジャムにして美味しくいただきました。～

3人の5月生まれのお友だちを祝いました。今回からはそら組が司会を担当しました。3人で分担して進行してくれました。ほのぼのとした感じで、いろいろなやり取り、ダンス、プレゼント、大型絵本などが行われました。また、園でとれたイチゴを田中先生がジャムにしてくれ、ビスケットとともに美味しくいただきました。花まるっ！司会はそら組の3人でした。お上手でした。先生からプレゼント！とても嬉しそうでした。元気に「だれにだってお誕生日」のダンス！



先生からの催しは大型の絵本、しっかり観ていました。その後記念撮影、3組とも笑顔が素敵でした！頑張った3人の司会者です。↓

